

ICT教育のさらなる充実に向けて・・・

2020年度 うきは市が情報化先進地域に認定されました！

2018年度から、学校情報化優良校の認定を受けた学校が自治体で一定の割合に達した地域を学校情報化先進地域として認定します。応募基準を満たした上で、指定されたエビデンスをすべて入力し、訪問調査を受けた学校を対象に、学校情報化認定委員会が審査して選定します。

学校情報化先進地域への応募基準は、自治体において学校情報化優良校の割合が80%以上であること（うきは市は学校情報化優良校の割合 100%です）

□2020年度学校情報化先進地域 うきは市教育委員会

小学校7校 中学校2校（学校情報化優良校100%）

認定期間：2020年9月1日～2023年3月31日

うきは市では、ICT教育推進計画を平成28年に策定し、学校と教育委員会が密に連携して、教育の情報化を推進している。教育委員会と市教育センターが、学校での活用と研修を手厚くサポートする推進体制が構築されている。小学校プログラミング教育に先進的に取り組み、県全体に好事例を発信している点は高く評価できる。

この認定は先生方が日々ICTを活用した学習に取り組み授業改善を図ってきたこと、ICTにかかわる研修に熱心に取り組んできたこと、生徒に対しても粘り強く指導してきたことの成果だと思えます。近くでは田川市が認定を受けています。現在、教育委員会にはうきは市への視察申し込みが複数の教育委員会から来ているそうです。（春日市・那珂川市・太宰府市・豊前市など）浮羽中にも10月校内研の時に羽犬塚中から視察に来られます。

□10月2日（金）学力向上検証委員会～浮羽中の取組を発表します～

□発表の柱は「授業改善」「学習集団づくり」「教職員の意識」です。

- ・授業規律、勉強合宿、リーダー合唱、部活動、体育祭、文化祭、掃除等、子どもたちの成長した姿を中心に話します。
- ・授業力を高めるための授業改善、研修部を中心とした先生方の取り組みの努力を話します。
- ・ICT活用に関わる校内研修、My学力向上プラン、QRコードでのアンケート集約、校内研修日より、CD層の把握、生徒による授業評価等、浮羽中独自の取り組みについても話します。
- ・各学年の学力分析テストの変化、全国学習状況調査、県学力調査の結果を示します。

浮羽中の日々の取り組みをどれだけ伝えることができるか自信はありませんが、子どもの頑張り先生方の学力向上に対する地道な努力はしっかりと発信したいと思えます。

明日は全国学習状況調査・県学力調査！

全国学習状況調査は自校採点です。採点のお手伝いをお願いすることになります。

体育祭が終わって疲れていると思います。みんなで協力をしてやりましょう。

初任研代表授業（谷田先生）の準備もあります。先生方の力をかしてください。